

ご自由にお取りください

こまつしま
みなと海鮮朝市
港まち小松島特産の新鮮な魚をたくさん取り揃えました!

結ぶ

mu
su
bu

徳島東部
12市町村
Vol.8



歴史のヒント
襖下張り古文書の世界[北島町]

定住自立圏取組情報・共生ビジョン連携事業紹介

市町村特集
「安全・安心・信頼のこまつしま」
実現ヘラストスパート

将来に夢や希望を
持つことができる「まち」未来を!

小松島市 松茂町

ブランドのチカラ
神山句感工場[神山町]
西洋浪漫菓子 オカヤマ[徳島市]
自然派ハム工房 リーベ・フラウ[石井町]

人を結ぶ
納田 明豊さん[上板町]

クイズで商品ゲット

徳島東部 12市町村 結ぶ Vol.8
2016年3月発行 発行 徳島東部地域定住自立圏推進協議会事務局 〒770-8571 徳島県徳島市幸町2-5 徳島市企画政策局企画政策課内 ☎089-821-5085
編集・印刷 大岡高速印刷 有株式会社

人を結ぶ

上板町商工会青年部(上板町)
納田 明豊さん



循環型農業をめざして

Qお生まれは・・・?

兵庫県相生市です。徳島へは高校進学で生光学園野球部へ。徳島の印象は、吉野川のインパクトが強かったですね。広い川やなあと。福岡の大学を卒業し、就職。兵庫に配属となり、その後結婚したんですが、26歳の時に妻の父が体調を崩し、家業の養豚業を廃業すると聞いたんです。先のことを考えた時、僕としては手に職をつけたかったのと、養豚の技術を途絶えさせてしまうのはもったいないと思い、会社を辞め上板に住むことにしました。



▲上板桜まつり(今年は4/3[日]開催予定)



▲柿の種吹き飛ばし大会

Q上板ではいろいろと取り組まれていますね。

移り住んで約10年になりますが、現在は商工会で副部長をしています。上板は千本桜が有名で春には上板桜まつりを開催しています。それから大山の柿が特産ということもあって提案し、始めたのですが、秋には柿の種吹き飛ばし大会も行っています。自分自身が農業、畜産の人間なんで、地元のものをどんどん盛り上げていきたいですね。



▲金時豚のお店「アグリガーデン」



◀なんと金時を飼料に用いたブランド豚、金時豚。「子豚の頃から抗生物質等は一切使用していません。」

Q本業の畜産について教えてください。

義父の時は出荷までという仕事の流れだったのですが、自分達で販売までするというスタイルに切り変えました。それゆえ消費者の声がダイレクトに届いてきます。

なんと金時を飼料に用いたブランド豚、金時豚を考案したのですが、こうして突っ走ってこれたのも、やはり土台を作ってくれた父親のお陰です。「納田さんのお肉おいしいわ〜」と言ってくれる声が届きになっています。

Q環境にやさしい循環型農業にも取り組まれていますね。

うちの堆肥で藍をすでに作ってくれているBUAISOU、製藍所に協力を戴いて今年から本格的に挑戦します。消臭効果があるとされる藍の茎を豚舎で使用し、その効果を調べ、おがくずなどと発酵させることで、彼らが欲しい繊維質の堆肥を作る予定です。

Q生まれ変わったらどこに住みたいですか?

今、仕事を楽しんでね。もちろんしんどい時もありますけど。やっぱり人も良いし、上板に住みたいです。これからは僕らの世代が頑張らんとするんです。農業を通じて上板へ町外・県外からどんどん人が来てくれるように販売だけでなく飲食店もしたいですね。

次号予告

平成28年9月発行予定

- 市町村特集 勝浦町・北島町
- 定住自立圏取組情報
- ブランドのチカラ
- プレゼントが当たるクイズもあります。

冊子の設置場所

12市町村役場/徳島市立図書館/小松島みなと交流センターkocolo/道の駅「ひなの里かつうら」/いっきゅう茶屋/佐那の里/JR石井駅/神山温泉/松茂町歴史民族資料館/北島町立図書館/創世ホール/藍住町立図書館/あせび温泉/技の館 ほか

「徳島東部地域定住自立圏」とは? 「結ぶ」って?
徳島市を中心として近隣の11市町村と連携して「徳島東部地域定住自立圏」を形成し、12市町村が役割分担しながら連携・協力することで圏域全体の発展に向けたさまざまな取り組みを展開しています。本誌は徳島東部12市町村の住民の皆さんが「徳島東部地域定住自立圏」の魅力を知り、取り組みに参加することにより、市町村の枠組みを越えて、お互いが交流し結びつきを深める「結ぶ」ことを目的として発行しています。

【参加市町村】
徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・坂野町・上板町

NEWS TOPICS

徳島東部地域定住自立圏 共生ビジョン連携事業紹介



▲女性を中心としたスタッフさん



スタッフさんより

観光に関するご相談が一番多いです。私たちスタッフも地域の事を十分勉強しなければなりません。道案内のお礼の言葉を頂くこともあり、その時が番うれしです。特産品コーナーにある商品は、いずれも徳島東部地域を代表するような品ばかりです。近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

観光ステーションでは、観光情報の提供が主な業務。とは言うもののスタッフの得意分野を生かし、来訪者を道案内したりパンフレットを紹介したり、ホームページ(フェイスブック)を更新したり多岐にわたり、特産品の販売も行っています。また、電動バイクと自転車のレンタル「ぐるっとサイクル」の貸出しも行っています。

観光シーズンやイベントを開催する時となればスタッフは大忙し。圏域内の観光ツアーも定期的に開催しており、中でもレンタサイクルを利用して圏域内の観光スポットを巡る「ぐるっとサイクルツアー」は人気上昇中です。

「かわに〜ズ」でお馴染みの徳島市観光ステーションとくしま旅づくりネットとくしま旅づくりネット

徳島東部地域の隣接する周辺12市町村が連携して、広域での観光資源を活用した体験、食材グルメ等による長期滞在型観光メニューを開発し、観光活性化を図ることをしました。

市町村間の交流人口を拡大させることで、観光客誘致促進及び地域経済の振興につなげることを目的に、平成23年徳島東部地域体験観光市町村連絡協議会を設立し、その愛称が「とくしま旅づくりネット」に決定されました。

観光ステーションとして定着



公式キャラクター「かわに〜ズ」大好評

徳島市のイメージアップキャラクターの決定に当たり、「トクシ」と競り合って敗れたものの、その後「とくしま旅づくりネット」の公式キャラクターとして復活デビュー。「よしのがわに〜」など東部圏域の川の名前が付けられ、7匹1組として構成されています。人気のぬいぐるみを始めTシャツ、マフラータオルなどのオリジナル商品も販売しています。



人気の「かわに〜ズ」グッズ



そのせがわに〜 かつらうがわに〜 あくいがわに〜 よしのがわに〜 しんまちがわに〜 きゅうよしのがわに〜 いのおがわに〜



▲きたじま まちかどミニミュージアム

「襖の中から国宝級の絵画発見」という新聞記事を目にした時、「それなら我家の襖の中には何かあるのだろうか」と思いました。それを実際確認したのが三木安平さんです。

手始めに、納屋にしまい込んだ古い襖約20枚をはがして見たところ、明治初期の通帳や浄瑠璃本、江戸末期の古文書や証書類等の古文書が出てきました。すると、当時まだ家で使用していた襖約30枚もすべてはがし、中を確認したのです。出てきた古文書を見て、これはきつと歴史解明の役に立てる、そう直感した三木さんは、古文書の収集を始めました。

まず、襖や屏風を古美術商へ注文して見ましたが、美術的価値を上乗せされるため金額が折り合いません。そこで、解体家屋から廃材と共に捨てられている襖や屏風に目を付けました。知り合いにお願いして集め始めましたが、古文書はその内の1割〜2割程度にしかなかったそうです。

三木さんは、古文書を貼りつけている糊を水で溶かすため、古文書がありそうな襖や屏風を自宅

内の堀につけました。頃合いを見て引き上げ、内側の古文書を一枚ずつ丁寧にはがしました。和紙は水に強く分解されにくい性質を持っていますが、つけすぎると絡んだ繊維がほどこけてつかめなくなります。そのため、この引き上げのタイミングが大事だったそうです。また、堀の水量が潮の満ち引きで変わるため、浸けてあった襖や屏風が流されることもあったそうです。

はがした古文書は、以前造園業を営んでいた時の事務所の床や壁など、あらゆるところに貼って乾かしました。乾いたら何枚かまとめて、封筒へ入れて整理しました。それらについては目録も出版されています。

3千近くあるその封筒は、平成24年に北島町へ寄贈されました。今はその内容の再確認作業を行っています。三木さんは集めた古文書を通して、様々な人と出会いました。そして今も、収集した古文書を元に、歴史の解明に励まれています。

北島町立図書館創世ホール
学芸員 原 多賀子



北島町立図書館・創世ホール
板野郡北島町新喜来字南古田91
■開館時間／午前10時～午後6時
■休館／毎週月曜(その日が休日の時は翌日も休館)、毎月第3木曜(図書館のみ)、祝日(その日が日曜の時は開館し、月曜・火曜休館)、年末年始、特別整理期間(図書館のみ10日間)

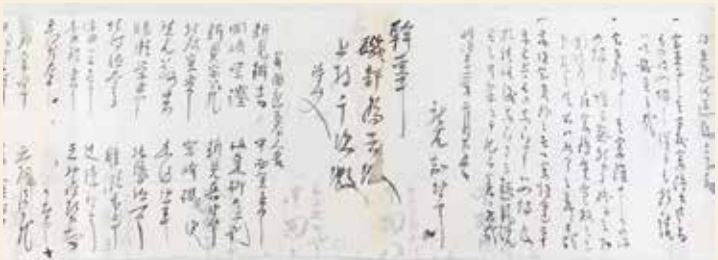
問 北島町立図書館・創世ホール
☎ 088-698-1100

きたじま まちかどミニミュージアム
創世ホールの玄関に入るとすぐ奥のスペースが、ミニミュージアムになっています。三木安平さんの寄贈資料をはじめ、農具や昔の生活用具、図書館・創世ホールの催し物関係資料等を展示しています。

襖は歴史のタイムカプセル



▲項目別に分類された襖下張古文書 ▲下張りが見えた状態 ▲まだ中身が確認されていない襖



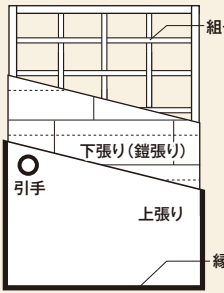
▲磯部為吉幹事の会が募った寄付を北島の新見喜次郎がとりまとめた文書
文書出所:磯部家 板野郡大幸村(現・鳴門市大津町大幸)
古文書解説「三木ガーデン歴史資料館寄贈資料活用支援の会 米澤千枝」

歴史のヒント
北島町
Hint of history

襖下張り 古文書の世界



江戸から昭和にかけての歴史資料を北島町に寄贈された三木安平さん
三木ガーデン歴史資料館館長 郷土史家



襖下張り古文書とは
昔の襖や屏風の裏に和紙を1/3程度ずらして鍮甲の鍮のように貼り重ねて貼ることで、破れやへこみを防ぎます。また、鍮張りによって出来た隙間は空気の通りを良くし、湿気がこもるのを防ぐ役割も果たしていました。鍮張りにするために紙が沢山必要でしたが、紙は当時貴重品でしたので、反故紙が再利用されたのです。

4つの基本目標

基本目標	施策の基本方向
1 しごとをつくり安定した雇用を創出する	①農業・水産業の振興 ②商業・工業の振興 ③雇用の創出
2 松茂町への新しいひとの流れをつくる	①移住・定住の促進
3 若い世代の結婚・子育てを支援し、若い世代の希望をかええる	①子育て支援の充実
4 時代に合った地域をつくり、安全・快適な暮らしを実現する	①防災体制の充実 ②快適でふれあい豊かな交流拠点の形成

松茂町では、まち・ひと・しごと創生法第10条に基づき「松茂町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を本年1月に策定しました。

全国的な少子高齢化や東京一極集中が進む中、この戦略は、住民代表、産業界、金融機関、教育機関などで組織された地方版総合戦略審議会の審議を経て策定しました。今後は2060年の目標人口1万4千人の確保に向けて、4つの基本目標に必要な施策・事業を効果的に推進していきます。

まち・ひと・しごとの好循環イメージ

将来に夢や希望を持つことができる「まち」未来。実現へ。

12月まで待つて!
出荷時期は12月下旬から翌年3月初旬となるので、残念ながら本誌が発刊する頃には市場

浜葱は海岸から約1キロ圏内で栽培されており、「下仁田ネギ」「千住ネギ」「九条ネギ」これら三つを交配させた新品種です。甘みが強く市場の評判も高く一層の消費拡大が期待できます。

農業分野で新たな特産品 ぶゆわらべ「浜葱」
そんな中、平成25年度から、なんと金時の裏作として栽培されてきた白ネギ(新品種ぶゆわらべ)は、昨年12月にJA大津松茂が「浜葱」と名付け、絶賛PR中です。従来、裏作として栽培されていたタイコンは、価格の低迷や高齢化する生産者にとって重たいことが課題となっていました。

取材に訪れた喜来さん家の浜葱のお勧め料理は、お好み焼きやコンソメスープ。さらにはネギの旨味をしっかりと閉じ込めた天ぷらが一押しだそう。周囲はカリッと中はホクホクで熱が加わると一層甘みが増すそうです。



▲2014年度から栽培する喜来満男さん(左)と万里子さん(右)



▲しっかりとした太さは生育に適した砂地ならではの

今後予測される人口減少という難題に住民事業所各種団体行政など様々なネットワークや人材・アイデアを活用しながら挑戦し、みんなで各施策の推進に取り組んでいきます。

「オールまつしげ」でみんなが地域を見つめ直そう
今後予測される人口減少という難題に住民事業所各種団体行政など様々なネットワークや人材・アイデアを活用しながら挑戦し、みんなで各施策の推進に取り組んでいきます。

栽培農家も増えていることから、今後も他品種との差別化や産地拡大を図り、ブランド力を高めるためPRを継続していきます。

二上り音頭とまわり踊り (町指定無形文化財)
二上り音頭保存会会長 玉川一好さん

毎年8月23日に香海寺で、仏様を供養する行事の環として行われていきます。櫓の上で音頭を出す太夫と太棹三味線の伴奏に合わせて、櫓の周りを踊ります。

父親は太夫をされていましたので、小さい時から子守り歌のように聞いて育ちました。私も今、太夫をさせてもらっています。

二上りとは、三味線の二の糸を半音上げて演奏するという意味で、阿波の浄瑠璃と伊勢音頭が融合してできた民謡です。三味線には、大人のほかに中学生も参加し、踊りには女性部をはじめ、地元の小中学生や、交流のある美郷の方達等が参加してくれ、年に一回だけですが、櫓を建てたり、地域の若い子達との交流にもなっています。

お祭りを研究している方から、この日は一緒に先祖も踊っているの聞いたことがありません。自分もいざ死ねばねやけん、年に一度踊れたらと思うんですよね。大切に後継者を育てて、続けていきたいですね。

第5次総合計画 「安全・安心・信頼のこまつしま」実現へラストスパーク

小松島市では、平成21年に平成28年度を目標年次とする「小松島市第5次総合計画」を策定し、目標とする都市像である「安全・安心・信頼のこまつしま」の実現に向け、財政の健全化を図り行財政改革を進めながら、各種施策の推進を図っています。



小松島南中学校DATA
所在地:小松島市立江町字赤石78-2
校訓:敬(自分も友達もかけがえない大切な存在 互いに敬い 心が通う仲間となる)
生徒数・学級数予定:360人 14学級



小松島南中学校 4月8日開校
新中学校は、市立体育館の南側市有地で立江・坂野両中学校区のほぼ中央付近に位置しており、市立体育館などに近接することから、地域と連携した教育環境となつていきます。

また、施設については、校舎体育館一体型の5階建てであることから、津波、地震、液状化対策を施すことにより、大規模災害発生時の避難場所としても機能します。

学校施設、防災・減災対策完了へ
なかでも最重要課題として取り組んでいきました。学校施設の耐震化などの防災・減災対策については、小学校施設は平成25年度末に耐震補強工事は完了し、中学校については、学校再編計画(平成23年7月(答申))に示された立江中学校と坂野中学校の新中学校への統合が本年4月に実現し、学校施設の耐震化は完了することになります。



▲通学路安全点検の様子

来てみい朝市
みなと海鮮朝市

毎月第4土曜日(12月は除く)に開催しています。小松島漁協・和田島漁協の皆さんや市役所職員さらには地域おこし協力隊も加勢します。小型底引き網による鰹や太刀魚、パッチ網によるシラスなど旬の魚で盛況です。

■開催日時/毎月第4土曜日 8:30~12:00(売り切れ次第終了)
※12月は除く※天候、漁獲量等により開催日が変更される場合があります

■主催/こまつしまブランド戦略推進協議会
■場所/小松島みなと交流センター-kocolo 小松島市小松島町字新港19番地
■お問い合わせ/小松島市産業振興課 TEL0885-32-3809

重要だった連携と情報公開
今回の中学校再編計画にあたっては、できる限り市民のご意見をお聞きし、準備委員会やワーキンググループでの協議を効果的かつ効率的に実行し常に情報公開を行ってきたことが、短期建設を実現できた要因の一つです。

本年、小松島市は市政施行65周年を迎えます。新たな飛躍へ向けて第6次総合計画の策定が始まったところです。今後も活力と魅力あふれる街づくりを進めてまいります。



▲準備委員会での様子

クイズに答えて 「ブランドのチカラ」商品をゲット

正解者の中から抽選で14名様に、プレゼントが当たります。

問題 小松島市名産で、バッチ網による
獲れる魚はシ〇スです。

※ヒントは3ページにあります。

応募方法

官製はがきに、①クイズの答え、②プレゼントの希望の商品名、③郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、④本誌「結ぶ」に対する感想や要望を、ご記入の上〒770-8571 徳島市幸町2-5 徳島市企画政策課内「結ぶ」プレゼント係へ平成28年5月20日(金) (必着)までにお送りください。
(お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します)
【当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます】

編集雑記 Vol.8

ペンネーム
R・T
(上勝町)

桜の花や若葉の緑が 鮮やかな季節になりました

花冷えの候は体調を崩しやすいと言います。皆様には風邪など召されずお過ごしでしょうか。

まもなく上勝での生活も一年になります。上勝町は夏まつりや上勝町連合運動会、棚田のライトアップ、棚田deウェディング等、イベントが多い町です。秋の紅葉や深緑の高丸山など季節に応じた自然の彩りも見られ、広報担当としてカメラ片手に上勝の魅力を知ることができた、そんな一年でした。

美味しいイタリアンの店もあり、マイクローブリュワリーもオープンするなど、新しい魅力もいっぱいある町です。是非、上勝町へお越し下さい。

ペンネーム
フルムーンダイニング
(佐那河内村)

満月の日になると、どこかの家でパーティー をやるらしい満月の日は特別な日。

満月の晩に、地域の空き家を特別な「食卓」に変えるプロジェクトです。

村への移住者・村外の人・村民との巡り会いは、月・太陽・地球が巡り合って重なる「満月」のよう。村の様々な場所にある「空き家」が、特別な「食卓」になり、村の人々と、満月に誘われやってくるあなたがひとつの食卓で出会います。月が巡ると、移り変わる季節と共に、その時々「食卓」も鮮やかに変化します。

4月22日の満月の日もどこかの空き家で?
●<http://www.fullmoondining.jp/>
佐那河内村では、村への移住者および移住を考えている人に、地域で支える取組を展開しています。

表紙の写真 みなと海鮮朝市



寒さ厳しい中、開店前から約30人の行列。取材日(1/23)は前日の荒天による不漁にもかかわらず、アジアカエビ、太刀魚、ハリイカ、カマス等が並ぶ。スタッフの2漁協職員や市職員、地域おこし協力隊の皆さんが手際よく準備。お米は小松島市の「いのち育むたんぼ米」を使用。イカの漬けと錦糸卵の色合いが食欲をそそる。漁協の三原参事さん(写真右)は4月は桜鯛が旬、5月からはシラス漁が始まるので「ぜひ、来てよ」と。...地元野菜や加工品などもあるので、ぜひ一度お越しください。

Power of BRAND



◀プレゼントのランチは日替り、パンカライスを選ぶことができ、ドリンク付き(※ランチを食べられるのは、平日で外にのぼりが出ている時です。)

自然派ハム工房 リーベ・フラウ

【石井町】

本場ドイツで修行したハム・ソーセージ

自然派ハム工房リーベ・フラウは、ドイツ農家風のお洒落なお店でパーベキューサイトも併設。1999年に開店、2013年には神戸店もオープンしました。村々広々とした店内には南ドイツのメッツゲライ(食肉店)で修行を積んだ店長・近藤保仁さんがずらりと並んでいます。原材料には自社農場で育てたブランド豚「阿波美豚」を使用。世界大会金賞受賞の

ヤクトブルストをはじめ、粒マスタード入りのアウスブルガー、豚すね肉を使ったアイスパインなど約50種類に及びます。なかでも人気NO1は、パクパクウィンナー。「子どもさんにもパクパク食べて頂きたい」と無添加を貫いて作ったウィンナーです。毎日11時頃には惣菜も並び始め、ポークハンバーグやミートローフ、角煮など豊富に揃います。



▲店長の近藤さん

PRESENT
リーベ・フラウ
ランチ無料チケット
(4名様)

自然派ハム工房リーベ・フラウ
●名西郡石井町高川原字高川原2268-3
●TEL088-637-4567
●<http://www.wiener.co.jp/>
●メール liebe@nmt.ne.jp



Power of BRAND

ブランドのチカラ



▲プレゼントの阿波ほろり。味は和三盆、ゆず、きなこ、黒ごま、抹茶、アールグレイがあります



▲グランプリ受賞の乱舞

西洋浪漫菓子 オカヤマ

【徳島市】

阿波の魅力スイーツで巧みに表現

徳島スイーツグランプリ(徳島県菓子工業組合主催)でグランプリ受賞の「乱舞」をはじめ、徳島ならではのスイーツで評判のお店です。乱舞は、阿波おどりの女おどりを躍動感たっぷりに表現。振り上げた手は焼きメレンゲで、編笠は和菓子用の焼印で型をつけたクッキー、踊り子の高揚した頬はピンクのマカロンで...と随所に至り精緻に作られています。またなんと金時や和三盆他徳島産

食材も使用し、これぞ阿波のスイーツという、まさに踊りたくなるような味わいです。徳島市シティプロモーションの取り組みで、徳島藩士の奥方が書き残したレシピをもとに復元した「徳島城殿様かすていら」も注文販売しています。阿波ほろりは、ブルド・ネージュ(雪の玉クッキーという意味)で2015年誕生。名前の通りほろりとした食感で、雪の別名・六花にちなんで味は6種類あります。



▲オーナーパティシエの岡山康伸さん

PRESENT
阿波ほろり
2個入り
(5名様)

西洋浪漫菓子 オカヤマ
●徳島市庄町4丁目14-5
●TEL088-631-0786
●FAX088-631-0797



▲日本一の生産量を誇るすだち、同じく四国一の梅など神山の特産を使った、神山旬感工場の商品

神山旬感工場

【神山町】

年間10万本の神山ブランド

株式会社神山温泉では地元の農業生産者や特産加工者、住民グループとともに神山ブランドの特産品を開発しています。その第一弾として2011年に発売したのが神山すだちサイダー。現在では年間10万本を売り上げるヒット商品に成長しました。その翌年には神山まるごとドレッシングを発売。「当初はすだちのドレッシングを発売する予定だったのですが、それで

はどこにでもある商品なので、神山の特産である梅、すだち、お茶をすべてまろごと入れよう!と誕生しました」と和田支配人。個性溢れるそれぞれの味わいが、ひとつにまとまった力強く爽やかなドレッシングです。このほかすだち椎茸など「ご飯の友」も登場。現在はお菓子の開発を進めているそうです。神山温泉や道の駅「温泉の里神山」のほか、四国的高速SA等でお求めできます。



▲プレゼントの「神山まるごとドレッシング」

神山旬感工場(株)神山温泉
●名西郡神山町神領字本上角80-2
●TEL088-676-1117
●<http://kamiyama-spa.com/shunkan/>
●メール info@kamiyama-spa.com



PRESENT
神山まるごと
ドレッシング1本
(5名様)